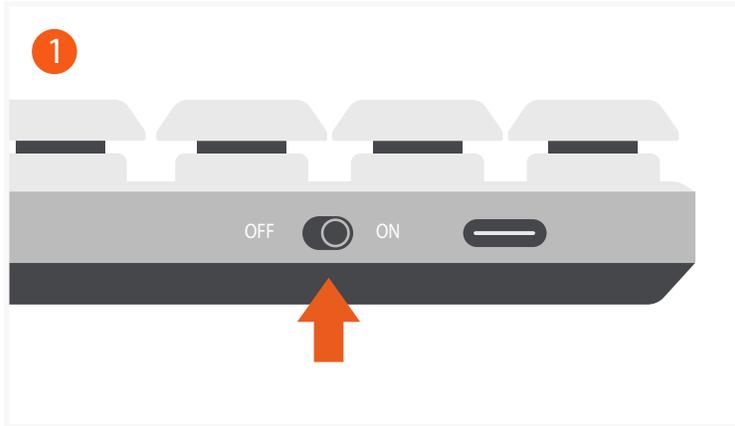


SM1 スリム メカニカルバックライト BLUETOOTH キーボード



キーボード上部のスイッチをOnに入れて、電源を入れます。
作動ランプが点灯するはずですが。

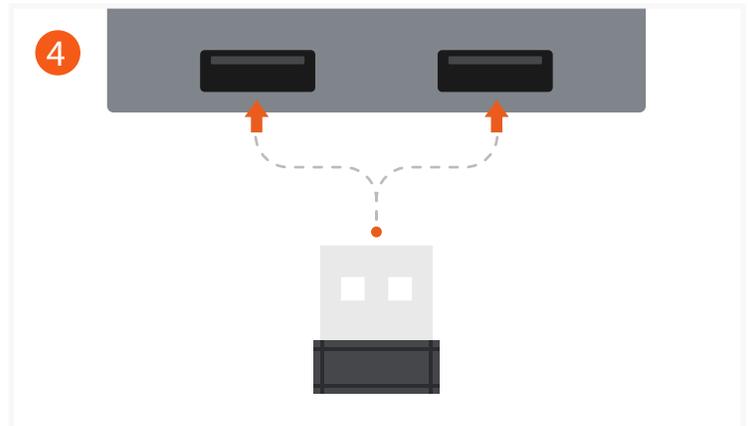


FN キーと Bluetooth キー (1 または 2 を割り当てます) を5秒ほど長押しするとLEDランプが点滅し始めます。



ホストデバイスのBluetooth 設定より "Slim SM1 Keyboard" または "Bluetooth Device" を選択してペアリングを完了させます。

Bluetooth経由で最大2台のデバイスを接続するにはこれを繰り返します



付属の2.4GHz USB-A ワイヤレスレシーバーを、お使いのコンピューターやアダプタ、ハブ、ドックのUSB-Aポートに接続します。



FN+3 を押すと、キーボードをUSB-Aレシーバー経由でワイヤレスにホストデバイスに接続します。



USB-C ケーブルがホストデバイスのポートに接続された状態で「FN+4」を押すとキーボードを有線モードで使用できます。

有線モードでは同時にキーボードを充電します。



7 バッテリーが低くなると、スペースバーの電源ボタンが赤く光ります。



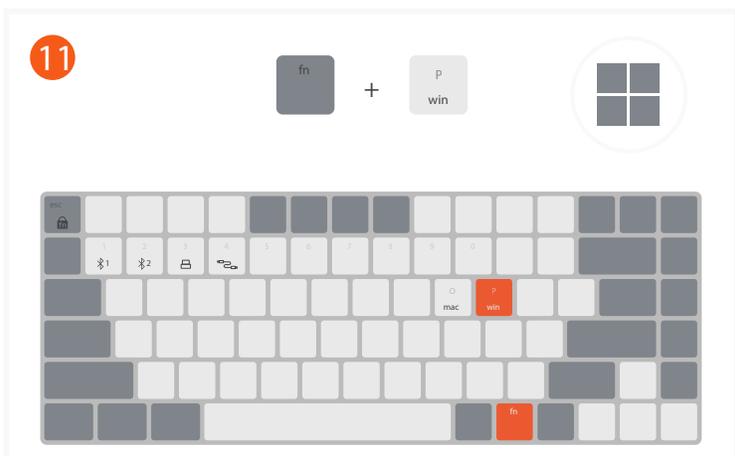
8 充電するには、付属ケーブルでキーボードを給電できるUSB-Cポートに接続します。赤いランプが消えるまで2-3時間充電します。



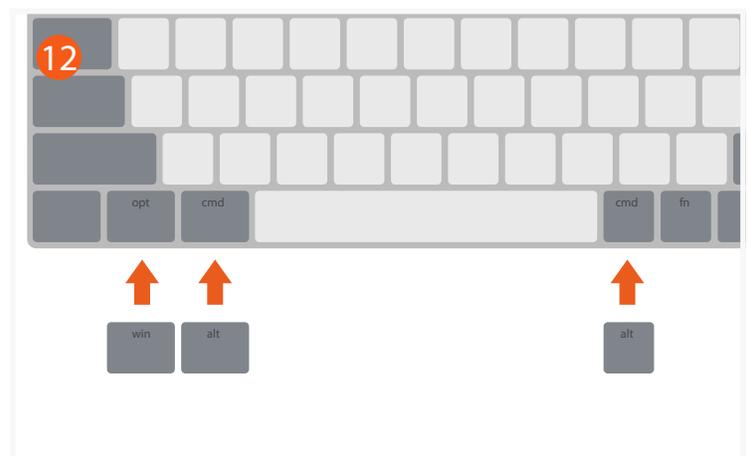
9 FN + Esc を押すとファンクションキーロックが作動し、メディアとファンクションキー (F1-F12) を切り替えます。ファンクションロックが有効になるとEscキーが点滅します。



10 FN + O を押してキーボードをmacOS ファンクションに変えます。



11 FN + P を押して Windows ファンクションに変えます。



12 Windowsをお使いの際は、OPTキーと2つのCMDキーを付属のWinと2つのAltキーに付け替えることができます。macOSキーキャップを上にも真っ直ぐ上げてWindowsキーキャップを押し込みます。

- ワイヤレス接続では1分間使用がないとバックライトが消え、30分後はキーボードが省エネのためスリープモードになります。いずれかのキーを押すと数秒で再起します
- スイッチはホットスワップ対応ではありません。